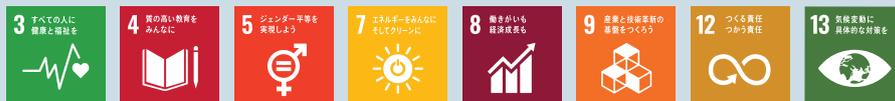




持続可能な 未来を拓く 工業炉業界

「サーモテック 2022」(第 8 回 国際工業炉・関連機器展) を、6 月 1 日～ 3 日に東京ビッグサイト 南 1・2 ホールにて開催いたしました。「環境・熱・未来 ～サステナブル社会へ 熱技術の挑戦～」をテーマに掲げ、出展各社による展示、各種講演や出展者プレゼンテーション、イベントなどを通じて、SDGs の重点目標に関する貴重な情報発信の機会となりました。

重点目標



■ 多数の来場者に脱炭素実現に向けた技術をアピール

会場 409 小間に 175 社が出展し、出展者プレゼンテーションは 23 社から 26 本、アカデミックプレゼンテーションでは 9 大学研究室及び 3 団体から 13 本の発表があり、将来の脱炭素を目指す技術開発の成果や事業の方向性について意欲的な情報発信がされました。3 日間の来場者は 9,121 名 (速報値) にのぼりました。

■ 基調講演「サステナブル社会と工業炉」高橋 慎一 当協会会長

サステナブル社会にとってエネルギーを大量消費する工業炉は必要悪か？ との問いから考察し、脱炭素に向けた社会の方向性と工業炉が取り組むべき課題について展望を示しました。

■ 特別講演「カーボンニュートラルへの対応」谷 浩氏 (経済産業省 素形材産業室長)

カーボンニュートラルに関する国内外の動向、及び今後のエネルギー政策と脱炭素に向けた施策についてご講演いただきました。

■ 特別講演「野球変化球と蕎麦打ち、工業炉 ～コンピュータで何が分かるのか～」

姫野 龍太郎 氏 (順天堂大学 健康データサイエンス学部 開設準備室 特任教授)

人間の動作のコンピュータ解析によって得られる知見に関する講演から、工業炉の製造現場での働き方改革や生産性向上につながるヒントをいただきました。

■ 特別講演「テスラが牽引する自動車電動化競争」佐伯 靖雄 氏 (関西大学商学部教授)

米国の電動自動車 (EV) 専業メーカーであるテスラの事業戦略の解説と EV 市場の動向、EV 化競争が工業炉業界にもたらす影響と対策についてご講演いただきました。

■ 女性活躍推進イベント「ブースめぐりツアー&名刺交流会」

「女性の活躍推進アンケート調査」(令和 3 年度実施) で寄せられた「自社に女性社員が少なく仲間がほしい、女性の相談者がいない」といったご意見にお応えし、正会員および賛助会員の女性社員を対象とした交流イベントを実施しました。12 社から 20 名の女性社員が参加し、率直な意見交換や活発なコミュニケーションの場となりました。